

	<p>串木野中学校教頭通信</p> <p>Kyo to correspondence</p> <p>～当たり前のことを当たり前～</p>	<p>第19号</p> <p>令和5年 9月 1日 (金)</p> <p>いちき串木野市立串木野中学校教頭 文責 長岡</p>
---	---	---

学期始め「黄金の一週間」を充実させましょう

9月に入りました。夏休み気分が抜けない人はいませんか？宿題は出し終わっていますか？暑い日は続いています。3年生は早速「実力テスト」もありますね！勉強モードにも突入ですね！！

二学期は学校行事も多く楽しみがいっぱいです。一つ一つの行事を経験し、大きく成長することができます。自分の得意な分野でどんどん力を発揮しましょう。

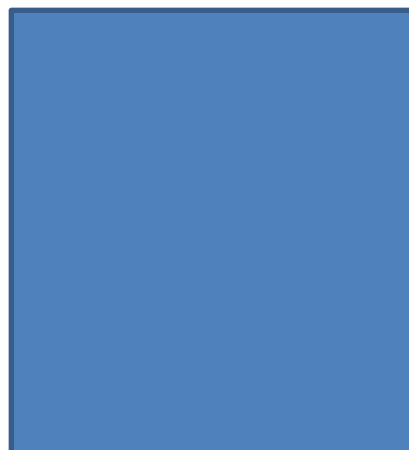
生活面はこれまでの反省をもとに、9月の一ヶ月間は気を引き締めていこうと考えます。細かいことで注意を受けるかも知れませんが「当たり前のことを当たり前にする」の心で自分を律していきましょう！



9月病…

9月は4月とはまた違った意味で大切なスタートの月です。しかしこの時期…9月病にかかる生徒が多いので気をつけたいものです。9月病とは、「夏休みを自由気ままに過ごした生徒」が、規律ある学校生活に戻る時に、遊びぐせが身についてしまい学校の規律にしたがえなくなり、「登校意欲や学習意欲の減退症状がでてくる」ことです。この9月病はとかく非行の芽ばえの土壌になります。

こうしたことがおきないように家庭でお子さんの交友関係や生活のリズムの変化には十分目を配るようお願いいたします。



武士は食わねど高ようじ

侍は貧乏で食事が出来なくてもお腹がすいたという顔をせず、人の前で“ようじ”を使って今食べ終わったようにふるまう…自分の名誉は守っていやしいことはしない！というたとえです。

暑い日に「暑い」、疲れていると「ダルい」、授業中にかかわらずお腹が空いたら「腹減った」、頭に血が上ったら「キレル」、「ムカつく」など、「思いついた言葉や態度がすぐ表に出てしまう人はいませんか？」

今のうちから我慢できないようではこれから何一つ我慢することはできません。「思うようにいかないとき、苦しいときにどれだけ耐えられるかが本当の自分の姿」なのです。ましてや自分勝手な発言など…

もう一度自分をしっかりと見つめなおしてみましょう。



すぐこんなに怒る人はいませんか？

◎ 熱中症対策で「寝る前と起きたときに水を常温で500ml程度保水する」といいようです。ご家庭で取組んでいただけたらありがたいです。

『本田圭佑』選手のメッセージ
元日本代表サッカー選手

みなさんに今日は3つのメッセージを用意してあります

1つ目

大きな夢を持ってください

何でもいいです

サッカー選手になりたい…

どこかの会社の社長になりたい…

学校の先生になりたい…

料理を作る先生になりたい…

なんでもいいです

ただできるだけ大きな夢を持ってください

2つ目

その夢を毎日意識して考えて生活してください

この2つ目がなかなか出来ません

ここにいる大人のみなさんも出来ません

自分の目標・夢のある人はそれを今日から意識して考えて

そのために何をすればいいのか自問自答して下さい

夢を忘れないこと

最後3つ目

決して諦めないこと

これが一番大事です

本田選手もみんなが好きなメッシも

クリスティアーノ・ロナウドも

いっぱい失敗しています

上手くいかないことがいっぱいあります

みんなは上手くいっているところだけを見ているんです

ミスでいいんです ちよつとずつ減らしていけばいい

でも出来るようになるまで諦めないことが大事 夢を持つこと それに集中すること

そして何度失敗しても諦めないこと そうすれば必ずみなさんは

素晴らしい大人になれます